

【合唱部】社会を明るくする運動 音楽祭 秋の足音コンサート

7/13~9/7

東久留米市“社会を明るくする運動”推進委員会、西中学校地区青少年健全育成協議会

ねらい:合唱練習や本番の演奏を通して、表現力やコミュニケーション能力を向上させ、自己成長を実感させるとともに、自己有用感を高めさせる。

- 自己有用感を高める
- 他者と協働する力を高める
- 学校や地域の一員としての自覚を持たせる
- 様々な活動に意欲的に参加できるようになる

演奏会に向けた練習

- ① 7月に行われた「NHK学校音楽コンクール」に西中学校音楽部と合同で出場するため各校練習を重ね、1学期は2校合同練習を8回行った。(南中の合唱部員10名、西中の音楽部員16名が参加)
- ② コンクールの前後で7月の「社会を明るくする運動 音楽祭」と、9月の「秋の足音コンサート」への出演に向け、練習を行った。



社会を明るくする運動

- ・ 7月13日(土)に東久留米市立生涯学習センター(まろにえホール)にて行われた「第72回社会を明るくする運動 音楽祭」に出演し、西中学校と2校合同で2曲を演奏した。
- ・ 司会は本校の広報委員会の3年生の生徒2名が担当した。

秋の足音コンサート

- ・ 9月7日(土)西部地域センターにて西中学校地区青少年健全育成協議会主催の「秋の足音コンサート」に参加。
- ・ ①九小ステージ②西中ステージ③西中・南中合同ステージ④全体合唱の4部構成の演奏会を行った。



成果

- ・ 同市の中学校の生徒が合同で練習をすることで、互いに技術を高め合うことができた。また、演奏を行うための人数確保という面でも大きな利点があった。
- ・ 2つの演奏会に参加することで、地域とのつながりを感じることができた。市内のホールで開催した演奏会ということで、多くの保護者や地域の方に演奏を聴いていただくことができた。
- ・ 練習の成果を人前で発表する機会を得ることができ、自己有用感を高めることにつながった。

課題

- ・ コンサート当日の運営を円滑に行うために、担当者との連絡を密に行っていく。